

熊本県立大学の次期学長に求められる資質・能力について

熊本県立大学は、熊本県が設置する大学として、「総合性への志向」、「地域性の重視」、「国際性の推進」を理念とし、豊かな教養と高度な専門性を有し、総合的な知識と実践力、創造力を備えた有為な人材を育成するとともに、研究成果を社会に還元し、教育研究資源を地域に提供することを通じて、熊本県ひいては国際社会の発展に寄与することを目的としている。

次期学長に求められる資質・能力は次のとおりである。

- 1 大学の目的を達成するための明確なビジョンとそのための具体的方策を示し、実行するリーダーシップを有すること
- 2 人格が高潔で、学識が優れ、かつ大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる能力を有すること
- 3 中期目標¹を達成するための中期計画²の推進・実現に強い意欲を有し、法人の経営組織（理事会、経営会議）と十分に意思疎通を図りながら、主体的かつ積極的に大学を運営する能力を有すること
- 4 社会や時代の状況を踏まえ、法人の設立団体である熊本県をはじめとする多様なステークホルダーと連携・協力関係を構築できる能力を有すること

¹ 「中期目標」は、本法人が6年間に達成すべき業務運営に関する目標で、本法人の設立団体である熊本県が定めている。（地方独立行政法人法第25条、第78条）

² 「中期計画」は、中期目標を達成するための計画で、本法人が作成（地方独立行政法人法第26条）